

## 地域に貢献 出雲崎大祭!

今年も6月17日(土)に開催された「出雲崎大祭」は、土曜日開催ということもあり大変盛り上がりました。「ちゃんちゃこちゃん」の演奏で活躍した人、御神輿の練り歩きや差し上げで盛り上げた人…等、どの生徒も一生懸命で立派でした。小・中学生の活躍で町が一つになり、地域に貢献する皆さんの活躍を見て、出雲崎町になくってはならない祭りであると今年も確信しました。

今年の出雲崎大祭は何とんでも「出雲崎大祭御神輿」が新たに修復され金色に輝いたことです。良寛の生家「橘屋」が海上安全祈願祭として始めたこの「出雲崎大祭」ですが、小・中学生が地域に貢献できる貴重な行事です。今年も、100%の参加ではありませんでした。来年は、100%の参加を目指し、地域を支え、地域に貢献できる中学生を目指したいと思っています。

今年も大祭実行委員会の方々から「中学生から大祭を支えていただき本当に感謝しています。」と感謝の言葉をいただきました。また、大祭に合わせて里帰りをしている「東京出雲崎会」(出雲崎出身で主に首都圏在住の方の組織)の方々から「出雲崎から離れても、出雲崎のことはいつも思っている」「地元で生活し、地域を盛り上げてくれる人達にはいつも感謝しているし、ずっと応援し続けます!」と熱く話してくださいました。東京出雲崎会の方々の思いも感じながら、今後も出雲崎大祭を盛り上げていきたいと思います。

各学年から感想を書いてもらいました。来年も多く生徒が参加し、祭りを盛り上げていきたいと考えます。地域の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。

### 【1年 \_\_\_\_\_さん】

今年、僕は初めて金棒をやりました。昨年までは石井町の神輿に出ていましたが、中学生になり、奉仕をやってみたいと思ったからです。金棒は、先頭に立ち、鉄の長い棒をひきずり、二人同時に地面に突きながら歩く重要な役割です。なぜなら、各町内の神様がこれから通るということを知らせるためのものだからです。大きな音を出すために、お囃子の太鼓リズムに合わせて鳴らしました。最初は難しかったですが、だんだんタイミングが合ってきて楽しくなってきました。僕の前に居た人も「上手くなったね」と言ってくれたので嬉しかったです。来年は、違う奉仕にチャレンジしてみたいです。



### 【2年 \_\_\_\_\_さん】

僕は小学校4年生から楽人になって今までジャン（打楽器）を3回、笛を2回しました。今回は笛の経験者が自分しかいなかったのでみんなを引っ張っていく立場でした。やる前は少し緊張していましたが、途中「がんばれ」などの声援を周りの方からもらって緊張がほぐれていきました。そして、終わった時には、凄く達成感がありました。来年もまた楽人をすると思うので、さらに良い音を出せるように頑張りたいです。



### 【3年 \_\_\_\_\_さん】

私は、自分の家が住吉町なので、小さい頃からずっと住吉町の神輿をかついでいました。今年は中学生の男子がいなくて大変だったけど、みんなで声を出してとても楽しくできました。自分は前で担いでいて、一番背が高かったので重くて辛かったのですが、地域の方が持ち上げて手伝ったり、面白いことを言って雰囲気良くしてくださったので、笑顔で楽しく最後まで担ぐことができました。来年は、もう出ないけどお祭りに来て御神輿をみたいです。



## 人権啓発活動開催！

6月19日の朝、副町長の山田正志様をはじめ人権擁護委員の方々や生徒会本部役員で人権啓発活動を行いました。朝から元気のよい挨拶ができる生徒とちょっと元気のない生徒とがいました。いただいた資料を参考に、人権意識を高くもち「社会を明るくする活動」をみんなで実践していきましょう。そのためには、一人一人の高い人権感覚が大切です。差別のない明るい社会を一人一人の意識でつくっていきましょう。



## 7月1日は国民の安全の日

1日は、「国民の安全の日」です。国民一人一人が、

生活のあらゆる場面において、施設や行動の安全について考え、安全確保に努めるとともに、習慣化する気運を高め、日常生活の安全を脅かす災害の防止を図るために制定されたものです。学校では、次の点を指導していますが、ご家庭でも再確認していただきたいと思ひます。

- (1) 通学時や家庭での交通ルールを守り、安全に歩行・自転車運転すること。
- (2) 地域の危険な場所には立ち入ったり遊んだりしないこと。
- (3) 危険な火遊びをしないこと。花火は大人と行うこと。
- (4) 海辺における「離岸流」「戻り流れ」による水難事故防止に努めること。

ここ数日間、県内の中学校や高校での自殺事件が発生しております。すでに全校朝会で「命の大切さ」や「何かあれば誰でもいいので相談する」「外部機関等の利用」について話しました。また、来週より全校生徒を対象に教育相談を行います。ご家庭でも親子でじっくりと話し合う機会をもつていただければと思います。家庭と学校が連携し、この事態を乗り切っていきたいと考えます。よろしくお願ひいたします。